



歯科医療機器トップメーカー・
長田電機工業の創立者は碧南市出身

皆さん、歯医者さんで歯の治療を受けているときに、上を見ると「OSADA」という文字が、治療機器に書かれているのを目にしたことはありませんか。

歯を削ったり、穴を開けたり、抜いたりする一連の作業ができる医療機器のことをデンタルユニットと言いますが、この機器開発のパイオニアであり、現在、国内販売台数の25%を占めているのが、長田電機工業という会社です。この企業は、1935年に東京都品川区西五反田にて創設されていますが、その創業者は長田富太郎さんという碧南市棚尾地区出身者です。1947年には、現在の棚尾小学校東側に愛知工場を設立し、歯科の簡易治療台の製造販売を開始しました。その後、1961年に名古屋市長区大高町に名古屋工場を竣工しています。その後、碧南

市の愛知工場は閉鎖となりました。現在、従業員約400人、営業所は全国主要都市に22か所。海外へは北米、中南米、ヨーロッパ、中近東、東南アジア、オセアニア、アフリカと、世界中の多くの国々に輸出しています。

棚尾小学校正門向い側、棚尾郵便局奥に「長富公園」があります。まさに、この場所に長田電機工業愛知工場がありました。1985年、創業50周年を記念して、長田富太郎さんの息子さんの勉氏（当時社長）が碧南市に、工場の跡地約千500㎡（時価約1億2千万円）を寄付され、1987年に公園として竣工したものです。「長富」は、長田の「長」と富太郎の「富」からきています。

市民の皆さん、これから歯医者さんへ行くときは、その治療機器がどこのメーカーのものか確認してみてください。歯の治療の痛みも少しは和らぐかもしれません。

今回取り上げた話題についても、あまり知られていないようです。ダスキンやミスタードーナツの創業者である鈴木清一氏が碧南市大浜地区の出身であることを知らない人が多いのと同じです。碧南人もいろんなところで活躍し、社会に大いに貢献しているのです。ブラボー。

※9月1日号の敬天愛人「サザエさんと碧南市」でご紹介した伊藤さんは、四男一女の兄弟の四男の誤りでした。訂正してお詫びします。

名鉄三河線でGO!

ご当地キャラとゆく! 名鉄三河線の旅

人気急上昇中のご当地キャラたちが、名鉄三河線に集結しました。各地のご当地キャラたちが1つのLINEスタンプに詰まった、ここだけの限定コラボ企画です。

「LINE STORE」もしくは「LINEスタンプショップ」内で「名鉄三河線」と検索して使ってみよう。

販売開始日 10月1日(出)

販売場所 ①LINE STORE (<https://store.line.me>) ②コミュニケーションアプリ「LINE」内スタンプショップ

登場キャラクター しょうぶー（碧南市）、めしどりちゃん（高浜市）、かつなりくん（刈谷市）、ちりゅっぴ（知立市）

料金 ①120円②ショップ内通貨50コイン（120円）

問合せ 商工課内名鉄三河線複線化促進期成同盟会事務局

